

下野谷遺跡でまちを元気に！ ～国史跡下野谷遺跡の確実な保護と積極的な活用～

西東京市東伏見に所在する縄文時代中期の大集落跡「下野谷遺跡」は、南関東で最大級の規模を誇り、2015年3月には一部が国史跡として指定された貴重な文化遺産です。

西東京市では、国史跡下野谷遺跡を「都心に最も近い縄文探訪エリア」として位置付け、「多くの方々から愛される史跡」と、「人の流れや活気を生み出す地域空間の形成」を目指します。

1 「VR下野谷縄文ミュージアム」の活用

「VR下野谷縄文ミュージアム」は、当時のムラの中にあるようなVR（バーチャル・リアリティ）映像や、縄文時代のくらしの解説・クイズなどにより、「下野谷遺跡」の価値と魅力をわかりやすく伝えるデジタルコンテンツです。



【デジタルコンテンツ使用イメージ】

(1) デジタルコンテンツ制作記念イベント

3月26日（日）には、近隣の学校や商店会、地域団体等の協力を得て、このデジタルコンテンツの記念イベント「VRで下野谷遺跡を大冒険！」を開催しました。当日は、雨天にもかかわらず多くの方々にご来場いただきました。今後も、下野谷遺跡関連イベント等で活用していきます。



【イベントでのタブレット使用風景】

(2) 学校教育現場での活用

市内小・中学校においても、タブレットを使用して「VR下野谷縄文ミュージアム」を取り入れた出前授業などを行っています。今後も、市内に残る貴重な文化遺産を生きた教材として積極的に活用します。



【学校教育現場での使用風景】

(3) スマートフォン用アプリの無料配信

下野谷遺跡公園内で使用するスマートフォン用アプリ（無料）を配信しています。市内外を問わず多くの方に下野谷遺跡のことを知ってもらうとともに、遺跡周辺への新たな人の流れを創出します。



【空から見た下野谷遺跡の再現CG画像】

2 地元商店も応援！下野谷遺跡関連商品の開発・販売

国史跡下野谷遺跡を地元から応援するため、市内のお店から下野谷遺跡コラボ商品が登場しました。

縄文時代や下野谷遺跡キャラクター「したのやムラの『しーた』と『のーや』」をモチーフとした商品で、縄文時代にも使われていたクルミ・小豆・木材・皮革を使ったオリジナリティあふれる商品です。



下野谷遺跡を訪れたら、少し足をのばして地元の散策へ。ここでしか出会えない逸品の数々を、ぜひお楽しみください。



下野谷遺跡キャラクター
したのやムラの
「しーた」と「のーや」

©T&K/西東京市

商 品	販売店名	電話番号
① 「しーた・のーや」コインケース	手創りかばん工房 クラクフ	042-461-0752
② したのや遺跡マドレーヌ	Biscuitta (ビスケット)	042-452-1616
③ したのやクッキー	石窯パン工房ウーノ	042-452-6565
④ 「しーたパン」、「のーやパン」	パンステージ・マイ 東伏見店	042-450-5031
⑤ 木のスマホスピーカー	Nishitokyo CRAFT BASE (西東京クラフトベース)	042-461-4943

【問い合わせ先】 社会教育課 (TEL : 042-438-4079)

資料のポイント

地下に保存されている下野谷遺跡の価値や魅力を、バーチャル・リアリティによりわかりやすく伝え、下野谷遺跡の理解を深めることで、遺跡の保護や地域の魅力の向上を図ります。

○VR下野谷縄文ミュージアムの活用

各種イベントや学校教育の現場で活用し、史跡の価値や魅力を伝えることで、貴重な史跡を確実に守り、次の世代へと伝えていきます。

○下野谷遺跡のブランド化による地域資源としての活用

地元商店会や大学などと一体となった施策を実施し、下野谷遺跡の魅力を市内外に発信することで、来訪者の増加や地域経済の活性化などにつなげていきます。